

平成20年5月2日

公立大学法人 下関市立大学 様

日本電気株式会社

### お客様情報を含むパソコン等の盗難についてのご報告と対策について

この度、日本電気株式会社（以下NEC）の委託先社員が、公立大学法人下関市立大学（以下下関市立大学）様の個人情報を含むノートパソコンおよび記憶媒体を盗難された件につきまして、調査結果をご報告させていただきます。

盗難された物品に含まれる情報の精査結果につきましては、先にご報告させていただいているとおり、下関市立大学様に関連する個人情報が含まれておりました。ご懸念されていた口座情報などの金融機関情報は含まれておりません。

本盗難に至る経緯ならび今後の対策につきまして下記にご報告致します。NECとしては、このような問題を引き起こしました事を極めて重大なことと認識しております。

下関市立大学様、在校生の皆様、卒業生の皆様、保護者の皆様、ならびに関係者の皆様に重ねてお詫び申し上げますとともに、今後これまで以上にお客様情報の保護を徹底し、二度と同様な事故を起こさないように徹底する所存です。

### 記

#### 【システム概要】

下関市立大学様の教務システムは、NECが受注、委託先として日本事務器株式会社（本社：東京都千代田区、以下日本事務器）を指定し、同社のパッケージシステムを下関市立大学様用にカスタマイズして納入、平成19年4月より本稼動しました。

通常、大学様向けのシステムは導入初年度一年間をかけて大学様のその時期毎の業務に合わせて処理データの精査やプログラムの調整等をシステム保守作業として行っております。今回の作業は、下関市立大学様とNECとの間のシステム保守契約に基づき、保守委託先である日本事務器が年度の更新等、導入初年度を締めくくるものとして、平成20年3月に行いました。

#### 【盗難に至る経緯】

今回の作業を担当した日本事務器のシステムエンジニア（SE）は、導入後、初めて実施する年度更新作業に対して、突発的な不具合などを起こさないようにするために、リハーサルの実施を計画しました。

入学式や新年度履修登録等のスケジュールが確定している中、3月末の年度更新作業で不具合が発生すると、下関市立大学様の学生様や教職員様に多大なご迷惑となると考えた為です。

このため、平成20年3月28日時点のデータを、下関市立大学様の了解を得ず無断でSEは個人所有のポータブルハードディスクにコピーし、学外（日本事務器の西地域文教サポートセンター（大

阪市中央区))へ搬送しました。この際、S Eによるデータの持ち出し(搬送)は、下関市立大学様、委託元のNEC、所属の日本事務器の管理者にも許可は得ておりませんでした。同29日にリハールは終了し関連データは削除しましたが、搬送に使用したポータブルハードディスク内のデータの消去を怠っておりまして。

実データによるリハールを実施したのは、既に各システムが本稼働し、一年間に渡って蓄積されたデータと今回稼働させるプログラムにより処理されたデータとの検査を確実に行う為であり、一時的に作成したテストデータで行う方法に比べ、確実なテスト結果を得られ、仮にシステム上の問題が発生した場合でも、的確な対処が可能と判断いたしました。

同31日午後11:30頃、S Eが、大学様構内での作業終了後宿泊先への途上に、食事のため車をファミリーレストランの駐車場に駐車し、食事をしている間に車上荒らしに遭い、当該ポータブルハードディスク、パソコン、記憶媒体、私物などが入ったバッグがすべて盗まれました。直ちに警察に連絡し、捜査も行われましたが、現在まだ発見には至っておりません。

パソコンには暗号化等の処置がなされていましたが、ポータブルハードディスクは個人所有であった為、暗号化及びパスワードによるアクセス制御等の処置はされていませんでした。ただし、ポータブルハードディスク内のデータは、日本事務器製パッケージシステムのデータ形式で保存され、特定分野の専門家の知識を必要とする形式であり、一般的には解読は難しいものと考えております。

#### 【今後の対策】

NECは、お客様情報の保護ならびに取扱いについて、社内規程等のルールのみならず、様々な教育、パソコンや記憶媒体の暗号化ツールの導入等を、弊社内のみならず、弊社のグループ会社、委託先協力会社も展開し、細心の注意を持って対応するように努めております。

しかしながら今回この様な事態となり、下関市立大学様、在校生の皆様、卒業生の皆様、保護者の皆様、ならびに関係者の皆様に深くお詫びすると共に、改めて再発防止の徹底に努めてまいります。

今後、下関市立大学様の保守作業においては、大学様構内での作業を原則とします。また、リハールについても、大学様構内で実施できるように対応いたしますので、学外にデータを持ち出す必要性は、なくなる予定でおります。万が一、止むを得ず学外にデータを持ち出す必要が生じた場合には、下関市立大学様と取り決める所定のルールに従い、正式にご承認を得た上で実施する様に徹底いたします。

下関市立大学様内の作業だけでなく、お客様情報の取扱いそのものについて、情報の管理、運用ルール等の従業員への再徹底を行い、NEC及び日本事務器あわせて再発防止に努めます。又、今後、下関市立大学様と協議し、データそのものを承認なく持ち出せない仕組みも検討いたします。

#### 【今後の対応について】

今後、被害発生などの事象が確認された際には、下関市立大学様に対して誠意をもって対応させていただきたいと考えております。

以 上